

(uncountable = 不可算)などの記号がそれぞれの語義に付いているから、論文などを書くときに辞書を活用すればいい。しかし、会話のときに辞書を調べる時間がないし、専門用語の多くが学習者用辞書に載っていないから、もう一つの方法も推薦したい。それは、名詞の分類を見分ける技能を習得することだ。

この技能は意外に簡単。次の二つのルールだけを覚えればいい。

- (1) 無冠詞の単数形で使われていたら、不可算名詞だ。
- (2) a または an が付いたら、または複数形で使われていたら可算名詞だ。

次の文章で不可算名詞を太字で、可算名詞を斜字で示す。

Electroluminescence is a *phenomenon* where an *object* such as a natural blue *diamond* emits **light** when an electric *current* is passed through it. The light emission is mainly observed in *semiconductors*.

Electroluminescence と light は無冠詞の単数形なので不可算名詞だとわかる。phenomenon, object, diamond, current はそれぞれの前に a または an が付いているから可算名詞だ。semiconductors は複数形だから、これも可算名詞。

残念ながら、下線の emission のように単数形に the や this, that などが付くと可算か不可算かわからない。この意味での emission がどの分類に入るかは、

辞書で調べるか、出版物やインターネットなどで同じ意味での用例を探さなければならない。

文脈から名詞の分類を見分けるようになったら、いちいち調べる必要がなくなる。英語のネイティブと同じように、名詞を読んだり聞いたりすると、無意識的に可算か不可算か覚えるようになるだろう。そうなったら、日本人がよくする冠詞ミスは犯さなくなるはずだ。

今回は、冠詞と関係節について考えたい。

東京大学大学院理学系研究科・博士学位取得者一覧

(2004 年 11 月～12 月)

平成 16 年 11 月 22 日付学位授与者 (2 名)

地惑	田 中 靖	高解像度空間情報データを用いた山地流域の侵食過程に関する地形計測学的研究
地惑	井 原 亜紀子	のぞみ探査機搭載高エネルギー粒子検出器による磁気フラックスロープの大規模構造の研究

平成 16 年 11 月 30 日付学位授与者 (3 名)

天文	金 宇 征	ASTRO-F 搭載近赤外線カメラの光学性能評価及び SPITZER と ASTRO-F による系外銀河デープサーベイ
地惑	木 村 淳	氷衛星の内部構造進化と応力史についての研究
地惑	高 嶋 晋一郎	部分溶融体のダイナミクスに関する実験的研究

平成 16 年 12 月 31 日付学位授与者 (2 名)

地惑	岩 國 真紀子	G P S データに基づく東アジアのテクトニクスの研究
生化	葛 西 秀 俊	視細胞トランスデュエーションサブユニットにおけるファルネシル化の生理的意義